

第 4 5 回全国障害者技能競技大会
< 1 0 9 >ワード・プロセッサ 当日課題

和文競技 「AI スマートバトル大会」の作成（制限時間 8 0 分）

以下の指示に従い、別紙の文書を作成し、提出しなさい。

- 英数字はすべて半角で入力する。
- 指示以外の設定内容については、作成例（別紙）を参照し、最も適当なものを選択する。
- 改行位置や文字幅など、作成例との細かい差異は問わない。
- 図形やテキストボックスの行間については、作成例を参考に、適宜調整をする。
- 競技終了後に、作品を所定の用紙にプリントアウトする。

◆文書の設定

1. 新規文書を作成し、ファイルを保存する。

- 保存場所はデスクトップの「ワード・プロセッサ」フォルダとする。
- ファイル名は「選手番号 AI スマートバトル大会」とする。
※選手番号とファイル名の間には全角 1 文字分のスペースを入れる。

2. 用紙の設定をする。

- 印刷面の余白は上 30mm 下左右 20mm 程度にする。
- ページ設定で、行数は「40 行」を指定する。
- ヘッダーの右側（上から 10mm の位置）に「選手番号 競技者氏名」を入力する。
※選手番号と競技者氏名の間には、全角 1 文字分のスペースを入れる。
- フッターの中央（下から 10mm の位置）に「ページ番号」を設定する。
※作成例を参考に、図形 2 つ（星：4 pt）を挿入して、色は濃い青、枠線なしを設定する。
- 段落の設定で、「1 ページの行数を指定時に文字を行グリッド線に合わせる」をオフにする。

段落

インデントと行間隔 改ページと改行 体裁

全般

配置(G): 両端揃え

アウトラインレベル(O): 本文 ☐ 既定で折りたたみ(E)

インデント

左(L): 0 字 最初の行(S): 幅(Y):

右(R): 0 字 (なし)

☐ 見開きページのインデント幅を設定する(M)

☒ 1 行の文字数を指定時に右のインデント幅を自動調整する(D)

間隔

段落前(B): 0 行 行間(N): 1 行 間隔(A):

段落後(E): 0 行

☐ 同じスタイルの場合は段落間にスペースを追加しない(S)

☒ 1 ページの行数を指定時に文字を行グリッド線に合わせる(W)

◆1 ページ目の設定

3. タイトル「AI スマートバトル大会」をワードアートで作成する。

【AI 部分】

■フォント：ゴシック体系、60pt、白

■文字の輪郭：濃い青、文字の効果：光彩 8pt 緑

【スマートバトル大会部分】

■フォント：ゴシック体系、36pt、濃い青

■文字の効果：反射（弱）オフセットなし

4. タイトルの左上に「ワード・プロセッサ用和文素材」フォルダの中から「AI.jpg」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

■文字の折り返し：背面 ■図のスタイル：楕円、ぼかし

5. 「AI 技術と人間の戦略が融合する新時代のバトル！」を入力し、以下の設定を行う。

■フォント：メイリオ、14 ポイント、太字、緑系、文字の均等割り付け（28 字）、中央揃え

※「AI 技術」部分、「人間の戦略」部分：傍点

6. 「みんなで楽しむ」～「挑戦してみませんか？」までを入力し、以下の設定を行う。

■フォント：明朝体系、10.5pt

■段落：字下げインデント 1 字、行間 1 行

7. 「ワード・プロセッサ用和文素材」フォルダの中から「大会イメージ.jpg」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

■文字の折り返し：狭く ■図のスタイル：透視投影（右）、反射付き

8. 「開催日時：」～「参加費：」部分を入力し、以下の設定を行う。

■フォント：ゴシック体系、10.5pt

■段落：箇条書き、行間 1.5 行、左揃えタブ 11 字（リーダーなし）、左インデント 2 字

※「事前登録が必要」部分：割注

9. 「AI スマートバトル大会とは」を入力し、以下の設定を行う。

■フォント：メイリオ、12pt、濃い青系、太字

※「➡」部分については、任意の記号を 3 つ挿入すること。

■段落：右揃え、右インデント 3 字、段落罫線（下） 破線、3pt、緑系

10. 「ワード・プロセッサ用和文素材」フォルダの中から「ハテナ.jpg」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

■文字の折り返し：背面

11. 本文「AI スマートバトル大会の目的は、～」・「大会では、～」・「以下の手順で～」部分を入力し、以下の設定を行う。
- フォント：明朝体系、10.5pt
 - 段落：字下げインデント 1 字、行間 固定値 12pt
12. 「11.」部分に、2 段組み（境界線を引く）を設定し、「以下の手順で～」から 2 段目になるよう段区切りを挿入する。
13. 見出し「大会の目的」・「ゲームの内容」・「参加方法」部分は、図形を使用して作成する。配置、フォント、色、段落は、作成例を参考に、以下の設定を行う。
- 矢印：五方向
フォント：ゴシック体系、10.5pt、白、太字
段落：中央揃え
図形の塗りつぶし：テクスチャ（紫のメッシュ）、図形の枠線：なし
 - 十字形
図形の塗りつぶし：黄色系、図形の枠線：黄色系、図形の効果：面取り 丸
14. 表を作成し、「1」～「・本人確認書類」までのデータを入力する。
作成例を参考に、以下の設定を行う。 ※行間等は適宜調整すること
- 1 列目 フォント：ゴシック体系、黒、12pt
配置：中央揃え
 - 2 列目 （タイトル部分）フォント：ゴシック体系、白、10.5pt、太字
セルの塗りつぶし：濃い灰色系
（詳細部分）明朝体系、10.5pt

◆2 ページ目の設定

15. 「ゲームの詳細」は、「9.」・「10.」と同様の設定を行う。
※挿入するファイルは「インフォメーション.jpg」とする
16. 「AI バトルロイヤル：戦略家の覚醒」を入力し、以下の設定を行う。
- フォント：ゴシック体系、24pt ■段落：中央揃え
 - ルビ：AI（エーアイ）、戦略家（せんりゃくか）、覚醒（かくせい）
17. 図形（四角形：メモ）を挿入し、作成例を参考に、以下の設定を行う。
- 図形の塗りつぶし：テクスチャ 化石 ■図形の枠線：なし

18. 「キャラクター紹介」部分を、図形（正方形/長方形）で作成し、配置、フォント、色、段落は、作成例を参考に、以下の設定を行う。
- フォント：丸ゴシック体系、12pt、白、太字
 - 段落：中央揃え
 - 図形の塗りつぶし：濃い青系 透過性：40% ■図形の枠線：なし
19. 「プレイヤー（参加者）～」・「メガブレイン～」部分を、テキストボックスで作成し、配置、フォント、色、段落は、作成例を参考に、以下の設定を行う。
- フォント：（見出し部分）ゴシック体系、10pt、太字 （紹介部分）明朝体系、9pt
 - 段落：（見出し部分）箇条書き （紹介部分）行間 固定値 10pt、左インデント 2 字
 - 図形の塗りつぶし：白 ■図形の枠線：なし
20. 「Player Allies」・「AI Rivals」部分を、図形（矢印：右、矢印：左）で作成し、配置、フォント、色、段落は、作成例を参考に、以下の設定を行う。
- フォント：Calibri、9pt、白、太字
 - 段落：行間 固定値 9pt
 - （Player Allies）部分 ■図形の塗りつぶし：青系 ■図形の枠線：なし ■右揃え
 - （AI Rivals）部分 ■図形の塗りつぶし：赤系 ■図形の枠線：なし ■左揃え
21. 「ワード・プロセッサ[※]和文素材」フォルダの中から「勇者.png」・「博士.png」・「ロボット 1.png」・「ロボット 2.png」・「ロボット 3.png」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
22. 「基本ルール」部分は、「13.」と同様の設定を行う。
23. 「プレイヤーは」～「増していきます。」までを入力し、以下の設定を行う。
- フォント：明朝体系、10.5pt
24. 「ゲームの流れ」部分は、「13.」と同様の設定を行う。
25. 作成例を参考に、「ROUND1」～「FINAL ROUND」に SmartArt を挿入する。
- SmartArt グラフィックの種類：強調ステップ オレンジ系
 - フォント：Meiryo UI ※サイズ等は適宜調整すること

◆ 3 ページ目の設定

26. 「タイムテーブル&会場マップ」は、「9.」・「10.」と同様の設定を行う。
- ※挿入するファイルは「吹き出し.jpg」とする
27. 「タイムテーブル」・「会場マップ」部分は、「13.」と同様の設定を行う。

28. 作成例を参考に、以下の設定を行う。 ※行間等は適宜調整すること

●外側の表

■罫線の種類：外枠 3pt 実線（濃い青系）

内側 1pt 実線（濃い青系） ※4、5行目のみ破線

■1行目：セルの色 薄い青系、フォント ゴシック体系、10.5pt、黒、太字、中央揃え

■2行目以降：フォント 明朝体系、10.5pt、黒 ※1、2列目は中央揃え

■その他：下図の指示に従う

時間	内容	詳細
11:00-	参加受付	※12:30 までに受付を済ませてください
13:00-	開会式	スピーチ・大会ルール説明
13:30-	ROUND1 協力ミッション	メガブレインとの連携が鍵！ 戦略 AI の分析をもとに、ルート解析・迷路突破 クリア条件 最短ルートで突破 ポイント評価 戦略の正確性 ミッション中に、AI は新たなデータを取得することもあります
14:30-	ROUND2 直接対決！	対戦AIの特性を見極めよ！ 戦略 パワー型、俊敏型—それぞれ異なる戦略が必要 クリア条件 AI の動きを読んで対応 ポイント評価 防御と攻撃のバランス 対戦が進むにつれ、AI はプレイヤーの戦略を分析し適応します
15:30-	FINAL ROUND	かつての味方が、最強の敵へ 手は何度も通用せず、柔軟な戦略が必要 戦術適応を突破 個性とクリエイティブ戦略 データを利用して行動を予測してきます

フォント：Meiryo UI
セルの分割：列数1 行数2
1行目：フォント 10.5pt、太字、斜体、青系
2行目：フォント 12pt、太字、白 セルの色 青系
※「ROUND2」「FINAL ROUND」部分も同様の設定を行うこと

太字

横罫線（内側） 0.5pt 実線（青系）

●内側の表（3 か所）

■罫線の種類：枠なし ※横罫線（内側）のみ 0.5pt 実線（青系）

■1列目：セルの色 薄い青系、フォント 明朝体系、9pt、黒、太字

■2列目：フォント 明朝体系、9pt、黒

戦略	AI の分析をもとに、ルート解析・迷路突破
クリア条件	最短ルートで突破
ポイント評価	戦略の正確性

29. 会場マップを図形で挿入する。作成例を参考に、以下の設定を行う。

■フォント：Meiryo UI ※サイズ等は適宜調整すること

■画像：「ワード・プロセッサ¥和文素材」フォルダの中から以下の画像を使用
トイレ.jpg、自販機.jpg

◆文書全体の調整

30. 指示に提示されていない事柄については、作成例と同様になるように編集する。

編集後は、上書き保存する。

第45回全国障害者技能競技大会
<109>ワード・プロセッサ 当日課題

英文競技 「JapaneseCastles」 Word ファイル、PDF ファイルの作成（制限時間 60 分）

以下の指示に従い、別紙の文書を作成し、提出しなさい。

- 指示以外の設定内容については、作成例（別紙）を参照し、最も適当なものを選択する。
- 改行位置や文字幅など、作成例との細かい差異は問わない。
- 競技終了後に、作品を所定の用紙にプリントアウトする。

◆文書の設定

1. 新規文書を作成し、「ワード・プロセッサ」フォルダに「選手番号 JapaneseCastles」という名前で保存する。
※選手番号とファイル名の間には半角 1 文字分のスペースを入れること。
2. 用紙サイズ：A4、マージン 25.4mm（1 インチ）、とじしろ 0 に設定する。
3. フッターに、作成例の通り、競技者名（ローマ字）、ページ番号、本日の日付を入力し、下からのフッター位置 15mm に設定する。
■フォント：Segoe UI、サイズ：8
4. ページ罫線を引く。任意の絵柄、線の色：紫系
5. 「ワード・プロセッサ¥英文素材」フォルダ内の「Castle_ico.jpg」を利用して透かしを設定する。

◆1 ページ目の設定

6. ワードアート「All about Japanese Castles」を挿入する。
■フォント：Cooper Black、サイズ：28、太字、色：紫系
■文字の輪郭の色：白、影の色：紫系、変形：凹レンズ：下
7. 「ワード・プロセッサ¥英文素材」フォルダ内の「CastleTown.png」を挿入する。
※作成例の通り、サイズを調整して配置すること。
8. 図形と文字を挿入し、作成例の通り、設定する。
■矢印：五方向 図形の色：黄色ー薄い黄色ー薄い紫ー紫のグラデーション、枠線の色：なし
■フォント：Gill Sans MT、サイズ：14、色：黒
9. 本文「During the Asuka」～「their exceptional value.」部分を入力し、以下の通り設定する。
■フォント：Calibri、サイズ：10
■段落：両端揃え、行間：1 行
※他の箇所についてもフォントの指示がない限り、上記の設定を適用すること。

10. 文頭にドロップキャップを設定する。

■ドロップする行数：4

■フォント：文字の色 白、文字の輪郭の色 オレンジ系、光彩の色 オレンジ系

11. 「ワード・プロセッサ用英文素材」フォルダ内の「CastleTower.jpg」を挿入する。

■文字列の折り返し：四角形、枠のスタイル：対角を丸めた四角形、白

12. 「ワード・プロセッサ用英文素材」フォルダ内の「Japan.jpg」を挿入する。

※作成例の通り、図のスタイルやサイズを調整して配置すること。

13. 12.で挿入した日本地図部分に図形とテキストボックスを挿入し、作成例の通り、設定する。

■スクロール：横 図形の色：灰色系、枠線の色：白、枠線の太さ：0.75pt

フォント：Cooper Black、サイズ：9、色：(Japan's 部分) 白、その他 黄色

■円（3 か所） 図形の色：白、枠線の色：なし

■正方形（5 か所） 図形の色：オレンジ系、枠線の色：白、枠線の太さ：0.5pt

■線（5 か所） 線の色：オレンジ系、枠線の太さ：1.5pt

■フリーフォーム：図形（5 か所） 枠線の色：紫系

■テキストボックス（5 か所） Gill Sans MT、サイズ：10、太字、文字の色：紫系
図形の色：なし、枠線の色：なし

14. 四角形：角を丸くする（2 か所）を挿入し、作成例の通り、設定する。

■図形の色：白、枠線の色：白、光彩（灰色系、サイズ：11pt）

■フォント：Arial、サイズ：9

（タイトル部分のみ）太字、下線

■行間：すべての行が表示されるようにそれぞれ調整する

■箇条書き（城名部分のみ）

15. テキストボックス（「5」と「7」部分の2 か所）を挿入し、作成例の通り、設定する。

■フォント：Arial、サイズ：72、太字、文字の色：黒、輪郭の色：白、影の色：紫系

■図形の色：なし、枠線の色：なし

◆2 ページ目の設定

16. 見出し部分「Discovering the Charm of Japanese Castles」を入力し、以下の通り設定する。

■フォント：Arial、サイズ：14、色：黒

■中央揃え、罫線：上 3pt、種類 任意、色 灰色系、網かけ：15%、段落後の間隔：1 行

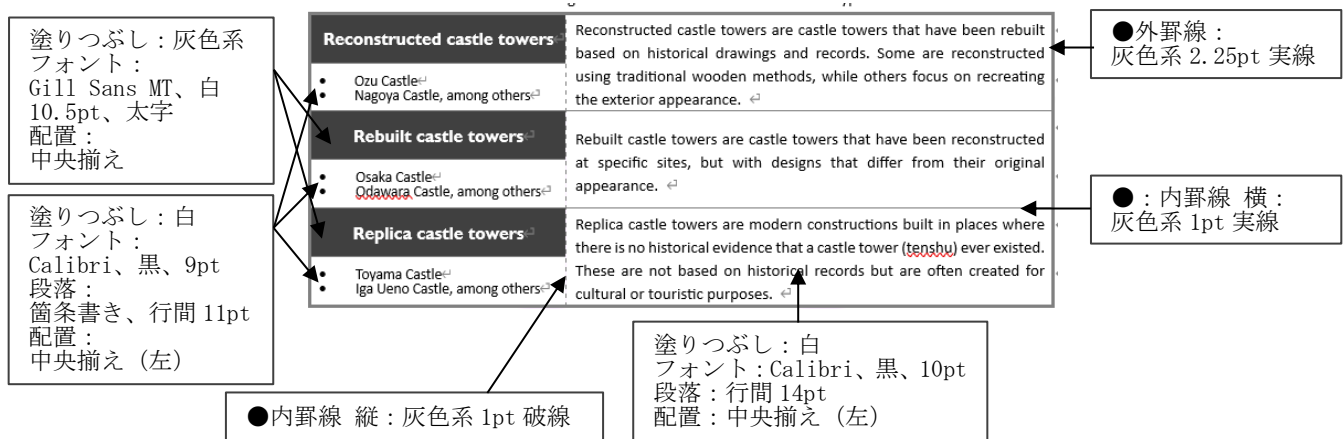
17. 見出し部分に図形とテキストボックスを挿入し、作成例の通り、設定する。
- リボン：上に曲がる 色：青系、枠線の色：なし、回転：任意、
フォント：Elephant、サイズ：14、色：白
 - 円 色：黄色系、ぼかし：2.5pt（ソフトエッジ）、枠線の色：なし
 - テキストボックス（数字部分） フォント：Cooper Black、サイズ：18、文字の色：青系
図形の色：なし、枠線の色：なし
 - 星：6pt 色：黄色系、枠線の色：なし、面取り：任意
18. 「ワード・プロセッサ¥英文素材」フォルダ内の「Trivia.txt」を読み込む。
19. 表を挿入し、作成例の通り、設定する。18.で読み込んだテキストを利用して表を挿入してもよい。
- フォント：Calibri サイズ：10.5
 - 罫線（格子）：0.5pt、黒
 - 画像：「ワード・プロセッサ¥英文素材」フォルダ内の「CastleTower.jpg」、「StoneWalls.jpg」、
「CastleGates.jpg」、「Moats.jpg」を挿入
20. 右図のデータシートを参考に、円グラフ（ドーナツ）を作成する。
- タイトル
フォント：Gill Sans MT、サイズ：10、太字
 - データラベル（任意の位置に配置）
フォント：Arial、サイズ：8
※引き出し線等の有無は問わない
 - グラフの外枠
色：灰色系、線の太さ：0.75pt
- | | A | B |
|---|------------------|-------|
| 1 | Castle Name | Votes |
| 2 | Himeji Castle | 102 |
| 3 | Matsumoto Castle | 74 |
| 4 | Kumamoto Castle | 48 |
| 5 | Nijo Castle | 35 |
| 6 | Nagoya Castle | 30 |
| 7 | Others | 72 |
21. 吹き出し：角を丸めた四角形 を挿入し、作成例の通り、設定する。
- 色：青系
 - フォント：Arial、サイズ：8、太字、色：白
 - 20.で作成したグラフと作成した 角を丸めた四角形 の吹き出しをグループ化
22. 「Fascinating Castle Facts」部分は、以下の通り設定する。
- フォント：Gill Sans MT、サイズ：12、太字、色：白、文字の背景：紫系
23. 「Castles Built」～「"castle in the sky"-like scenery.」部分に境界線を引いた2段組みを設定する。
24. 見出し部分「Castles Built Without Nails」、「Hidden Ninja Traps」、「UNESCO World Heritage Castles」、「The Highest Castle in Japan」は、以下の通り設定する。
- フォント：Arial、サイズ：10.5、太字、色：黒
 - 箇条書き、行頭文字：◆、色：紫系

◆3 ページ目の設定

25. 「Types of Castle Towers」は、「16.」「17.」と同様の設定を行う。

26. 表を挿入し、以下を参考に作成例の通り、設定する。セル内の配置は上下中央の指定をすること。

18.で読み込んだテキストを利用して表を挿入してもよい。



27. 「The Three Great Unifiers and Their Castles」は、「16.」「17.」と同様の設定を行う。

28. 「27.」で作成した見出し内の「Unifiers」に、脚注「Nagoya City's annual "Nagoya Festival" features a parade honoring Oda Nobunaga, Toyotomi Hideyoshi, and Tokugawa Ieyasu.」を挿入する。

■脚注のフォント：Calibri、サイズ：8

29. 箇条書き「Oda～」 「Toyotomi～」 「Tokugawa～」は、以下の通り設定する。

■行頭文字：◆、色：紫系、左インデント：2字

■タブ設定：18字の位置に、左揃え リーダー (3) を設定し、該当箇所にタブを挿入する

30. SmartArt「タイトル付き画像ブロック」を挿入し、作成例の通り設定する。

■フォント：(タイトル) Gill Sans MT、サイズ：11

(説明文) Calibri、サイズ：10

■挿入画像：「ワード・プロセッサ 英文素材」フォルダ内の
「Oda.jpg」「Toyotomi.jpg」「Tokugawa.jpg」

◆文書全体の調整

31. 指示されていない部分についても、作成例と同様になるように編集し、上書き保存する。

32. 完成した文書を PDF 形式で保存する。

■ファイル名：「選手番号 JapaneseCastles」